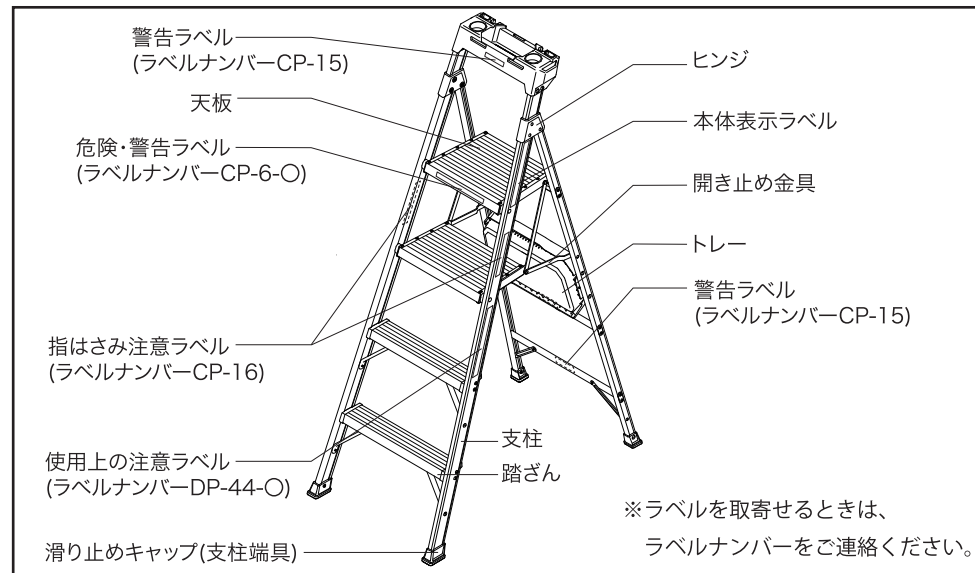


折りたたみ式作業台

取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

- 折りたたみ式作業台は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、作業台の安定した状態を確認してください。
- 作業台は、昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してお使いください。
- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起されても責任を負いかねますのでご了承ください。



表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている△マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。
※破損したまま使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

このマークは、禁止(してはいけないこと)を示します。

このマークは、強制(必ずすること)を示します。

〈絵表示について〉

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを示します。

可動部や回転部で手をはさまないように注意

製品を操作するときに、可動部や回転部などで手をはさむ恐れがあることを示します。

天板の上で爪先立ちすること禁止

天板の上で爪先立ちすると、身体のバランスをくずして、転倒する危険があることを示します。

左右方向転倒に注意

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあることを示します。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

警告 作業台としての用途以外の使いかたをしないでください。

この製品は、高い所で作業するための足場として作られた「作業台」です。使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

警告 この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。

体重と荷物の合計重量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

警告 作業台を加工や改造しないでください。

重大な事故を起こす恐れがあります。

注意 使用に適した服装で使ってください。

製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で作業しないでください。

注意 お使いになるときは、作業帽(ヘルメットなど)を着用してください。

注意 貼り付けてあるラベルが無くなったり、読めなくなった製品は使わないでください。

必ず、弊社から新しいラベルを取寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。

注意 身体が下記の状態のときは、使わないでください。

- 疲れているとき
 - 薬やお酒を飲んだとき
 - 病気や妊娠しているとき
 - 身体に異常を感じる時
- 身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

警告 お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと、重大な事故につながる恐れがあります。

注意 この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ、使うように指導してください。

2. ご使用になる前に

警告 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

警告 変形した作業台を使わないでください。

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3. 運ぶときは

注意 トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。

製品に亀裂が入り、使用中に折れて転落する恐れがあります。

注意 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱おうと、変形やへこみ・破損の原因になります。

4. 設置する場所について

危険 設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる恐れがあります。

警告 作業台が安定しない場所には、設置しないでください。

設置場所が下記の状態では、作業台が傾いて転倒や転落の恐れがあります。

- やわらかい地面で、作業台が安定しない場所。
- 段差があったり、凹凸があって安定しない場所。
- 作業台がガタツク場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。

警告 作業台が滑りやすい場所には、設置しないでください。

設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。

- 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
- 濡れている床。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ごみ・ほこり・落葉などで滑りやすい地面や場所。
- その他、滑りやすい場所。

警告 人の出入口やドアの前には、設置しないでください。

出入りする人や開けたドアで、作業台が倒されたり転倒や転落の恐れがあります。

警告 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。

濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

警告 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

警告 周囲に危険なものがある場所や、頭上に障害物のある場所には設置しないでください。

転倒や転落の恐れがあります。

5. 開閉するとき

警告 作業台を開閉するときに、可動部や回転部などで、手をはさまないように注意してください。

けがをする恐れがあります。

警告 作業台を完全に開いてご使用ください。

作業台の開きが不十分で使うと脚が開閉し、転倒や転落の恐れがあります。

6. 設置するとき

警告 作業台を高くするために、作業台にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動して、転倒や転落の恐れがあります。

警告 作業台を折りたたんだまま、建物に立て掛けたり、水平にして使わないでください。

不安定な使用のため、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

7. 昇り降りや作業するとき

危険 天板の端に乗ったり、爪先立ちや片足で立たないでください。

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。天板に乗るときは、身体が天板の中央になるように、乗ってください。

警告 同時に2人以上乗らないでください。

作業台が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

警告 背面わくの方から天板に登らないでください。

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

安全のために、必ず守っていただきたいこと（つづき）

⚠警告 作業台を背にしたり、手放して昇り降りしないでください。

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 作業台の支柱から身体を乗り出さないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 身体の安定が得られないような荷物を持って、昇り降りしないでください。

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。

⚠警告 作業中、作業台の上で壁や物を無理に押ししたり、引いたりしないでください。

無理に押ししたり、引いたりすると、反動で作業台が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 上わくやトレーへ寄り掛かったり、片足を乗せて作業しないでください。

身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。上わくは、作業者の身体を安定させるものです。

⚠警告 二つの作業台の間に板をかけて、足場などに使わないでください。

踏ざんなどが破損したり、作業台が不安定になって、転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意 作業台は慎重に昇り降りし、作業台の途中から、飛び降りたりしないでください。

傷害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。

ご使用前の点検

作業台をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1. 目で見て、下記の点検をしてください。

- 天板や踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- 支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。
- 踏ざんに曲がりやねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。
- 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。
- リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。
- 支柱の滑り止めキャップ(支柱端具)が外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減ったりしている場合は、**絶対に使わない**でください。

2. 下記の箇所を触って点検をしてください。

- 天板および踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

3. 支柱を開閉して、下記の点検をしてください。

- スムーズに開閉できますか。スムーズに開閉できないときは、左右のヒンジに泥やセメント・ゴミの噛み込みがないか点検し、あれば取除いてください。
- 左右のヒンジのゆるみやガタツキがありませんか。ガタツキがあるときは、ボルトやリベットのゆるみや外れが考えられますので、**絶対に使わない**で廃棄してください。

作業台の使いかた

1. 設置場所について

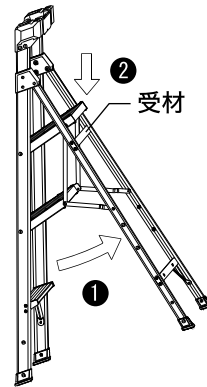
- 平坦で安定した場所に、滑りにくい場所、また作業台が埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- 作業台の周囲に危険な物がなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。
- 設置後は作業台にガタツキがないか確認し、ある場合は作業台の位置を移動してガタツキを取除いてください。

2. 開閉のしかた

⚠警告 開閉は、慎重にゆっくり行ってください。乱暴にしますと可動部や回転部などで手を挟んだり、変形や破損の原因になります。

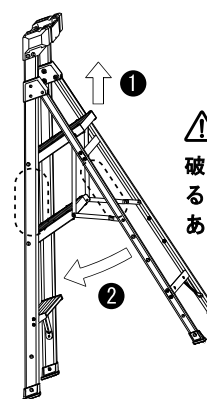
●作業台を開くとき

- 前支柱と後支柱を持って開いてください。
- つぎに、天板を上から押さえ水平にして、受材に当たるまで開いてください。



●作業台を閉じるとき

- 前支柱を押さえながら天板を手前に持ち上げてください。
- つぎに、前支柱と後支柱を持ってゆっくり折りたたんでください。



⚠注意 破線部を握ると手を挟む恐れがあります。

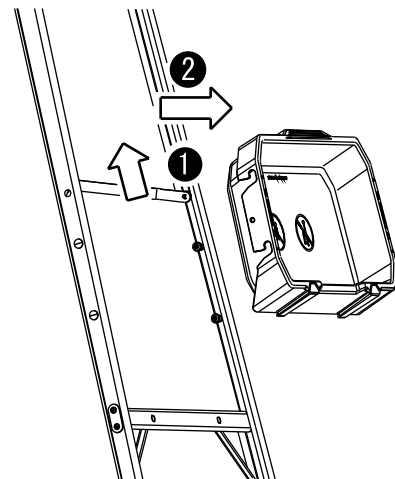
3. トレーの使いかた

●支柱から取外す時

- 作業台の支柱を持って、トレーを上へ引き上げてください。
- トレーがピンから外れたのを確認したら手前に引いて取外してください。

●支柱に収納するとき

支柱から取外すときと逆の操作を行ってください。

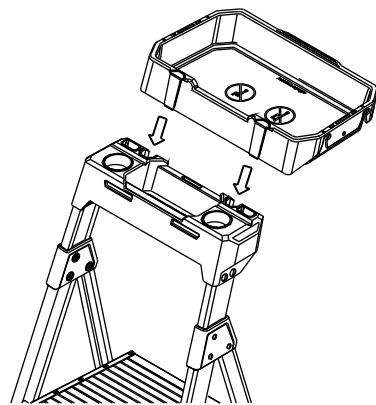


●上わくにトレーを取付けるとき

上わくとトレーの取付位置を確認して、上からはめ込んでください。

●上わくからトレーを取外すとき

作業台の支柱を持って、トレーを上へ引き上げてください。



※DF-3、DF-4にはトレーが付属していません。必要な場合はオプション品「DF-TR」をご購入ください。

4. 昇りかた・降りかた・作業のしかた

●昇る前に、必ず完全に作業台が開いていることを確認してください。

●運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。

●身体の前面を作業台の昇降面に向け、両手・両足を使って、慎重に昇り降りしてください。

●荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにしてください。

●天板の上で作業するときは、身体が天板の中央にくる位置で、上わくに軽く接するように立ってください。また、身体は作業台からはみださないようにしてください。

●降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。

使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

作業台にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

〈掃除のしかた〉

- 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- 油系の汚れは、クリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

⚠注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていますと腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

- 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食や劣化により、強度低下の原因になります。
- 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

⚠注意

●保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。

●農業やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

故障かな？と思ったら（不調診断）

〈現象〉●使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏ざんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱とヒンジの接合部にゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
滑り止めキャップ(支柱端具)が外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないで、廃棄してください。
支柱や踏ざんに曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉●作業台がスムーズに開閉できない。

点検する箇所	処置のしかた
開き止め金具の変形や取付け部のゆるみ、ガタツキはありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱に変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
開き止め金具がサビ付いていませんか。	サビ付いている場合は、回転部に注油してください。機能がそなわれるような、いちじるしいサビ付がある場合は、使わないで廃棄してください。

⚠警告 ●製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具はいちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起り、転倒や転落による人身事故の原因になります。

ピカ コーポレーション 〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。